

令和 3 年度大学院修了生アンケート調査結果

(平成 18 年度～令和 3 年度)

教学マネジメント室教学 IR 部門

2022/6/21

Section 1

調査の概要

目的、調査方法

- 目的

本学の教育の成果を把握・検証することを目的として、平成18年度から継続的に全学的な卒業生・修了生アンケート調査を実施している。

- 調査方法

例年、3月の学位記授与式当日に全卒業生・修了生を対象としてマークシート方式で調査を行っていたが、平成30年度よりWEB回答に変更し、学位記授与式当日以外でも案内できるようにした。なお平成22年度は、東日本大震災の影響で卒業式が開催されなかったため、平成24年3月に開催された「修了記念式典」の参加者に対して調査を実施した。

設問内容は、結果を比較検討するために平成18年度からほぼ同じ内容としていたが、令和2年度に、調査の所掌が教学マネジメント室に移ったことに合わせ、より教育の質保証・質向上に資するため、設問内容を一部改正した。

- 実施体制

回答率

アンケートの対象者数・回答者数・回答率は下表のとおりである。令和3年度は47.4%の回答率を確保することができた。

調査実施年度	対象者数	回答者数	回答率
平成18年度実施(1回目)	1,647名	1,377名	83.6%
平成19年度実施(2回目)	1,859名	1,448名	77.9%
平成20年度実施(3回目)	1,865名	1,531名	82.1%
平成21年度実施(4回目)	1,945名	1,685名	86.6%
平成22年度実施(5回目)(平成24年3月修了記念式典)	308名	55名	17.9%
平成23年度実施(6回目)	2,047名	1,692名	82.7%
平成24年度実施(7回目)	2,022名	1,610名	79.6%
平成25年度実施(8回目)	2,161名	1,656名	76.6%
平成26年度実施(9回目)	2,058名	1,606名	78.0%
平成27年度実施(10回目)	2,044名	1,579名	77.3%
平成28年度実施(11回目)	2,065名	1,615名	78.2%
平成29年度実施(12回目)	2,230名	1,655名	74.2%
平成30年度実施(13回目)	2,187名	640名	29.3%
令和元年度実施(14回目)	2,059名	973名	47.3%
令和2年度実施(15回目)	2,065名	836名	40.5%
令和3年度実施(16回目)	2,076名	983名	47.4%

全体の傾向

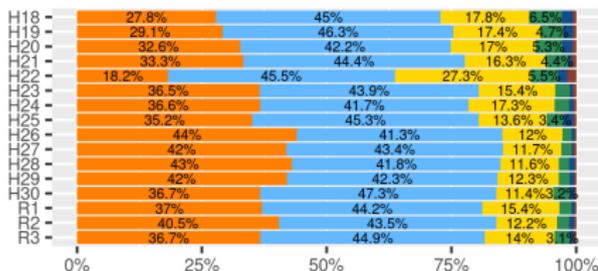
調査開始年度（平成 18 年度）から継続している設問の回答傾向は、例年とほぼ同様だった。満足度を問う設問における満足度（「やや満足」以上の回答の割合。以下同じ）はすべての項目で高い水準を維持し、全ての項目で平成 18 年度に比べ高くなった。これは、全学 FD 研修会等を通して教育の質向上に取り組んできたことと、各教育組織が授業評価アンケート等の結果を起点にして組織内の PDCA サイクルを確立し、教育の質の改善に取り組んできた成果であるといえる。

Section 2

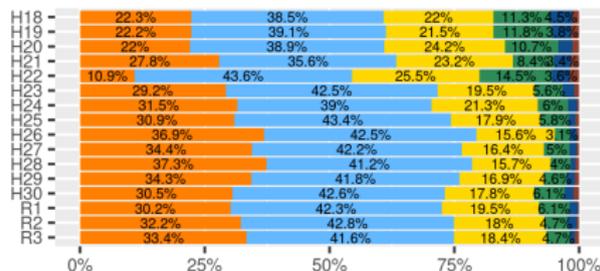
設問別調査結果

学修・研究環境についての満足度（H18からの設問）

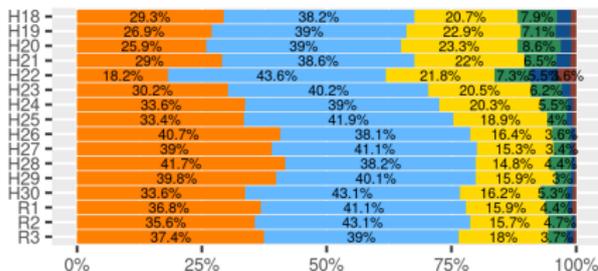
自分自身で学修・研究できる環境



教育・研究施設、設備、機器等



附属図書館など、学修・研究に必要な情報提供

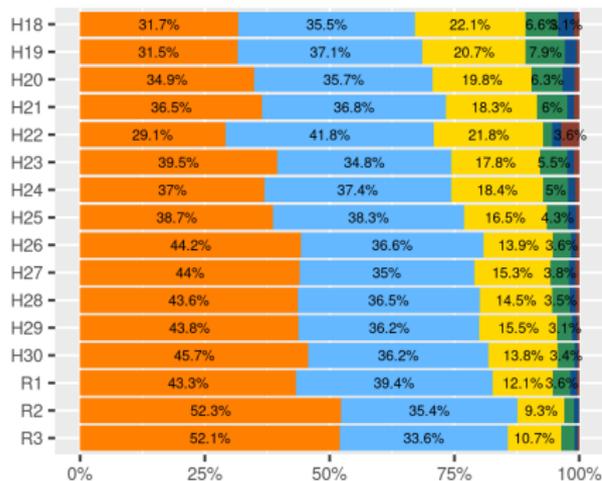


■ 非常に満足
 ■ 満足
 ■ やや満足
 ■ やや不満
 ■ 不満
 ■ 非常に不満

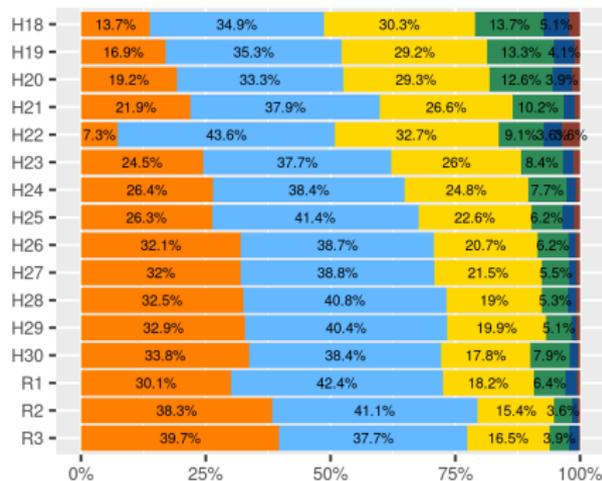
注：3%以下は割合の表示を省略

学修・研究環境についての満足度（H18からの設問）

研究テーマ選択の自由度



研究室及び研究内容に関する情報の提供

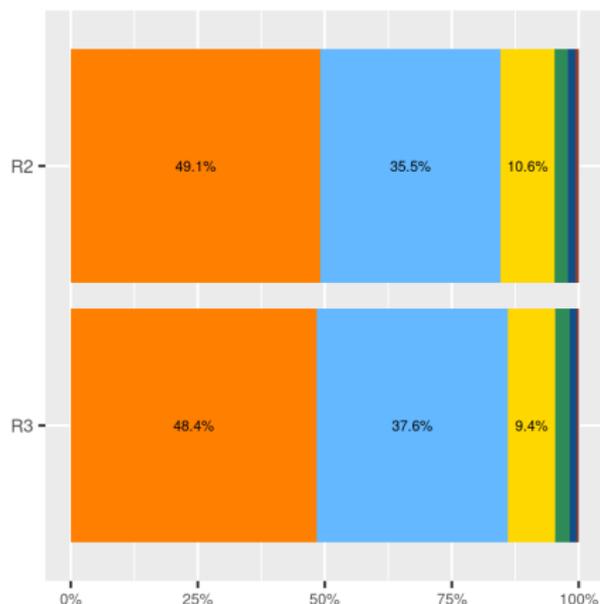


非常に満足 満足 やや満足 やや不満 不満 非常に不満

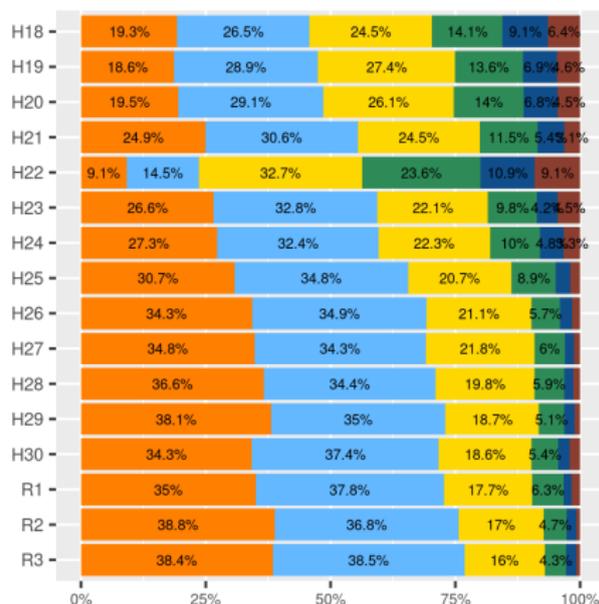
注：3%以下は割合の表示を省略

教職員についての満足度 (R2 および H18 からの設問)

教員の教育に対する意欲
(R2年度からの設問)



職員の教育に対する支援
(H18年度からの設問)

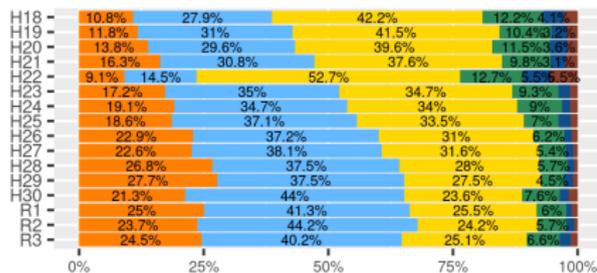


非常に満足 満足 やや満足 やや不満 不満 非常に不満

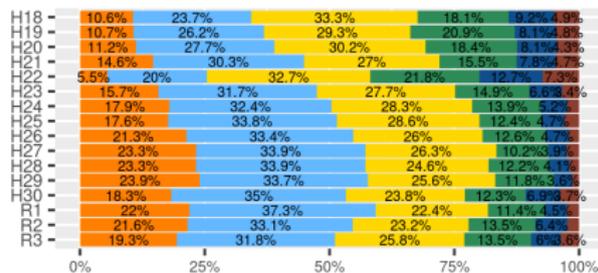
注：3%以下は割合の表示を省略

福利・厚生についての満足度（H18からの設問）

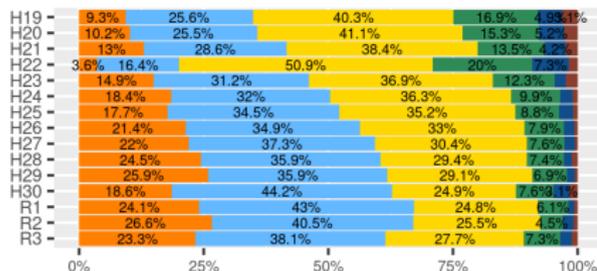
学生相談・セクハラ相談など、相談できる環境



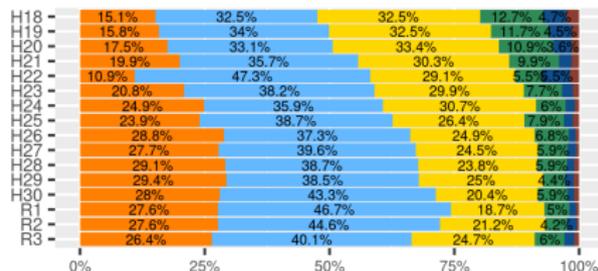
学生食堂・書籍部などの学生の厚生環境



大学の学生生活に対する支援



大学の生活環境

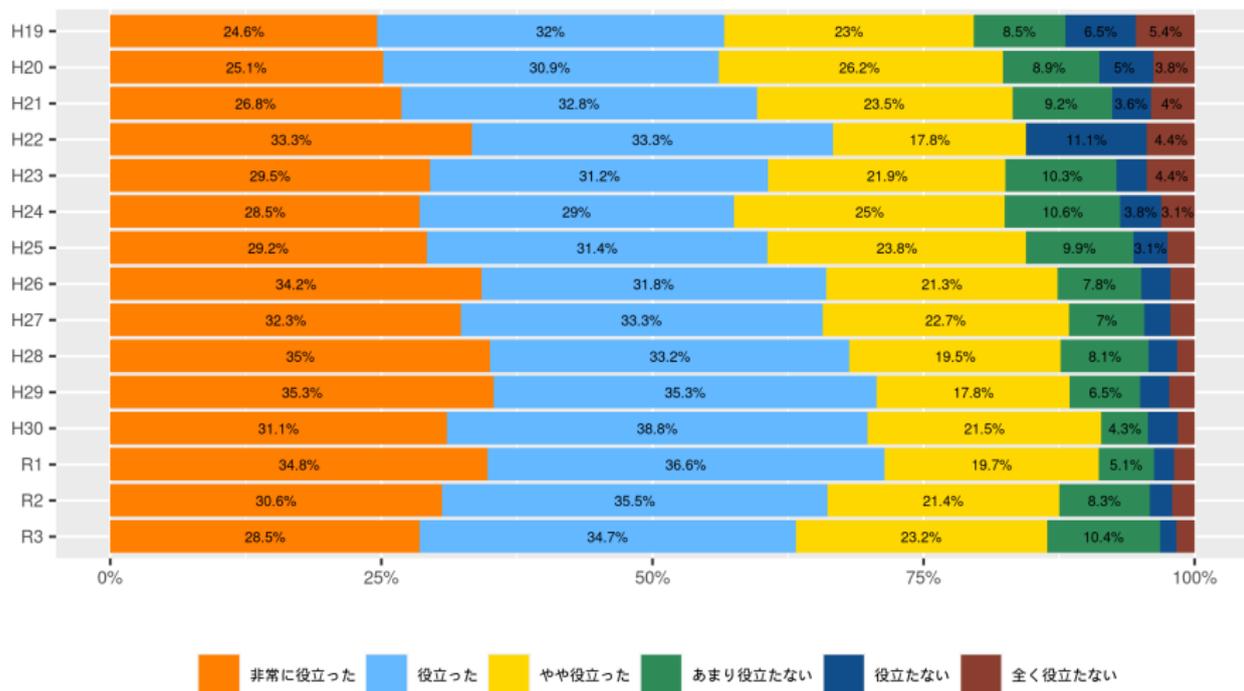


非常に満足 満足 やや満足 やや不満 不満 非常に不満

注：3%以下は割合の表示を省略

就職活動に大学院での教育は役立ったか (H19からの設問)

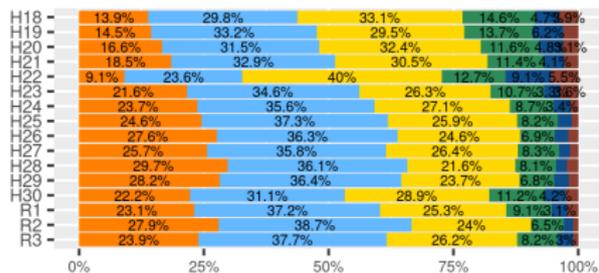
あなたの就職活動において、大学での教育は役立ちましたか



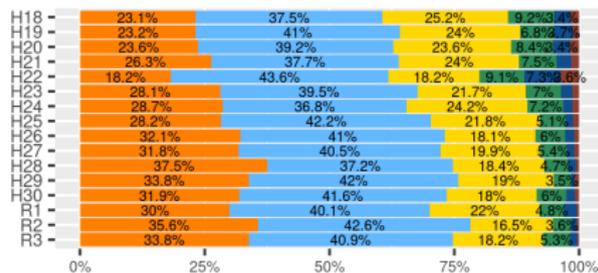
注：3%以下は割合の表示を省略

大学全体についての満足度（H18からの設問）

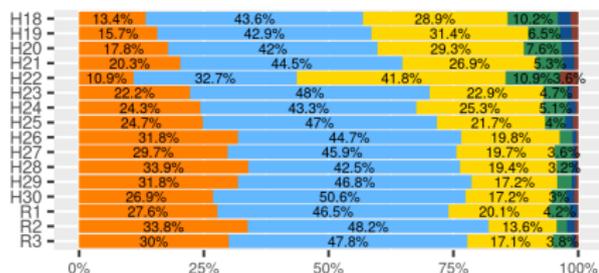
大学院生に対する奨学金、TA、RA等の経済的支援



あなたの大学院での研究活動



大学院教育は全体としてどうでしたか

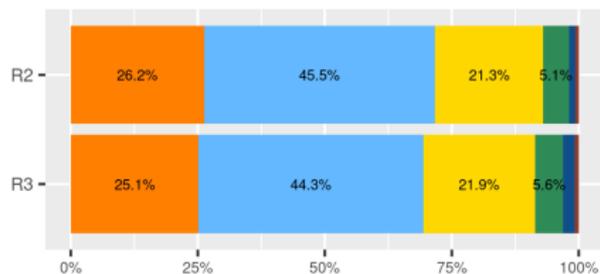


非常に満足 満足 やや満足 やや不満 不満 非常に不満

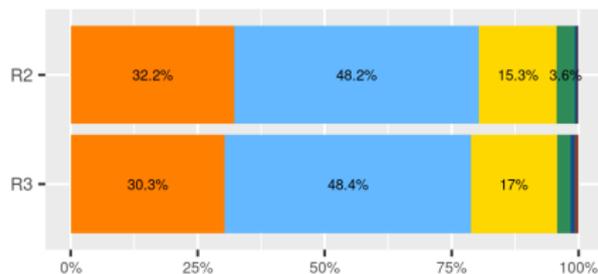
注：3%以下は割合の表示を省略

大学全体についての満足度（R2 からの設問）

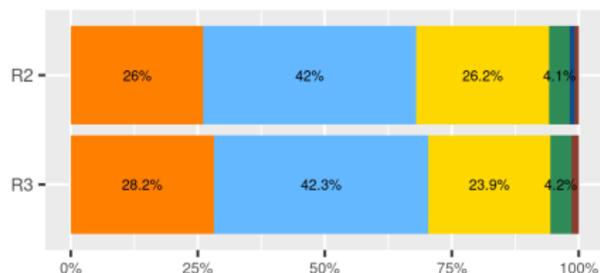
モジュール制



授業時間（75分授業）



学位プログラム制

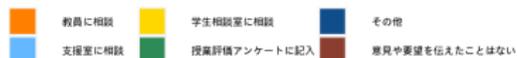
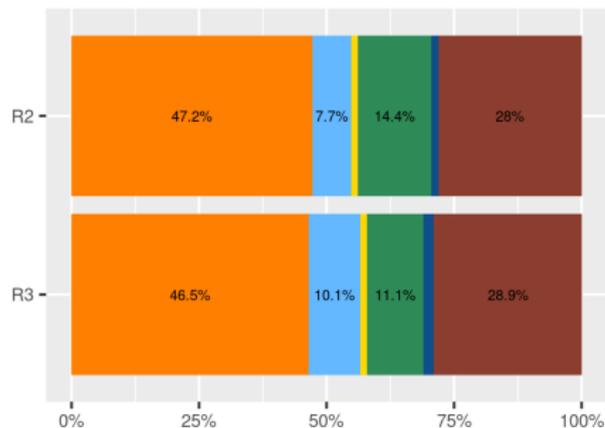


■ 非常に満足
 ■ 満足
 ■ やや満足
 ■ やや不満
 ■ 不満
 ■ 非常に不満

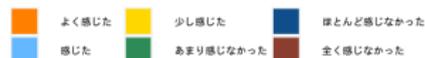
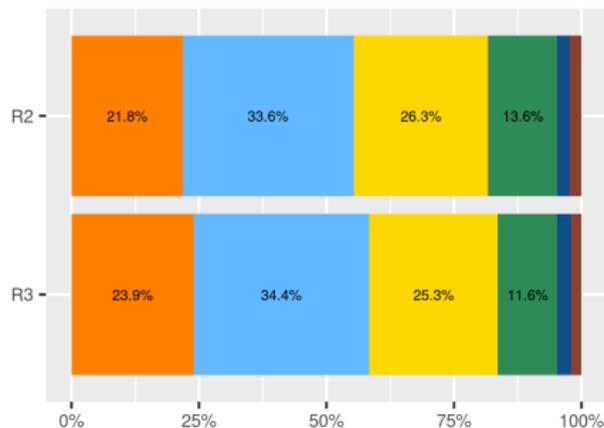
注：3%以下は割合の表示を省略

大学に対する意見や要望の伝達（R2 からの設問）

大学に教育に関する意見や要望を伝えるために最も活用した方法



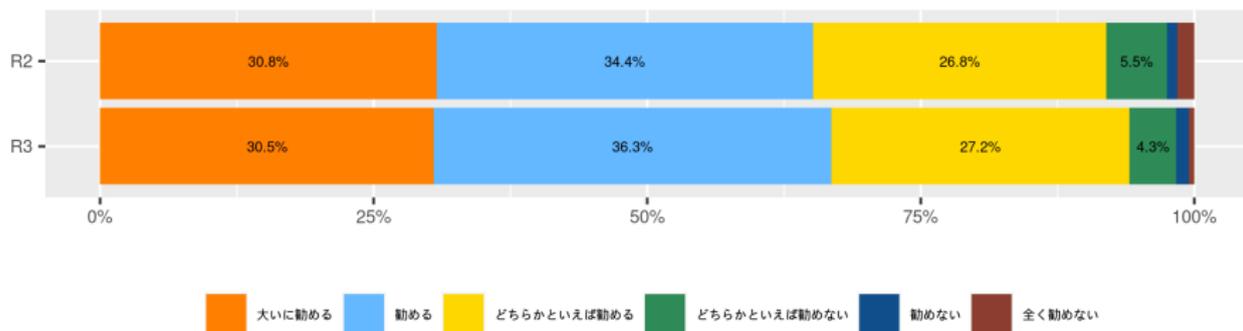
意見や要望は大学の教育に反映されていると感じましたか



注：3%以下は割合の表示を省略

今後について (R2 からの設問)

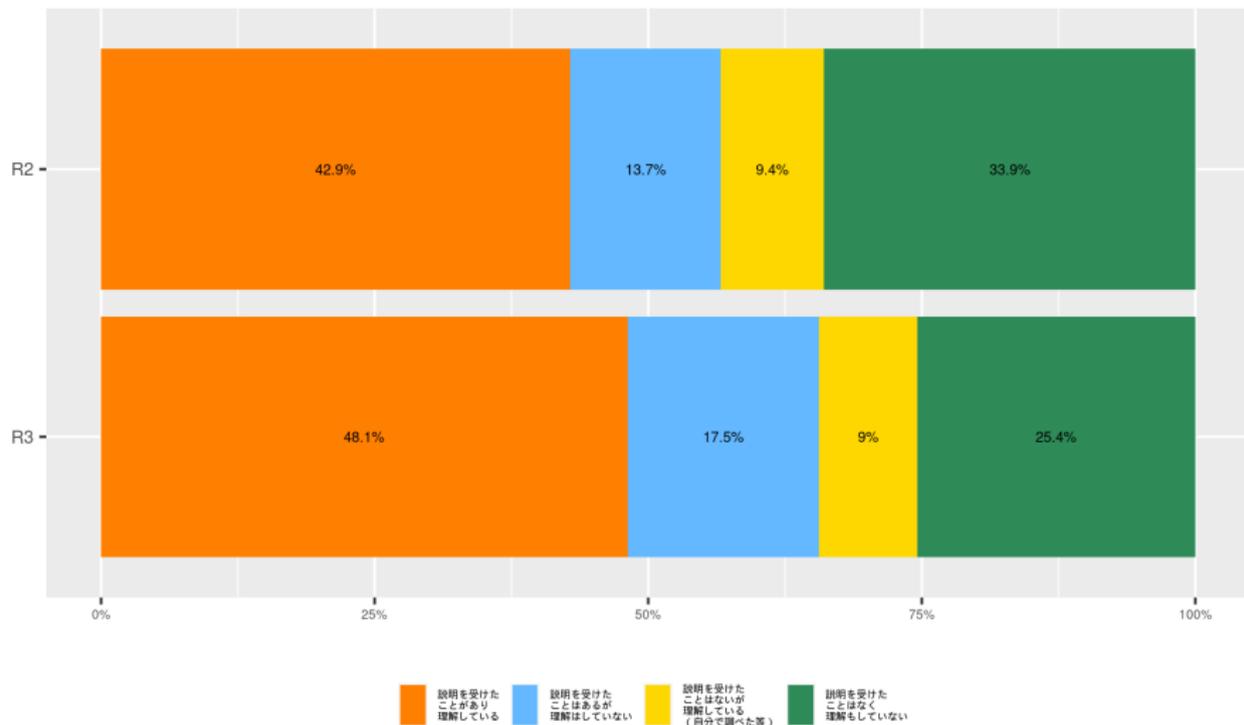
将来、家族や子供、高校などの後輩に本学を勧めますか



注：3%以下は割合の表示を省略

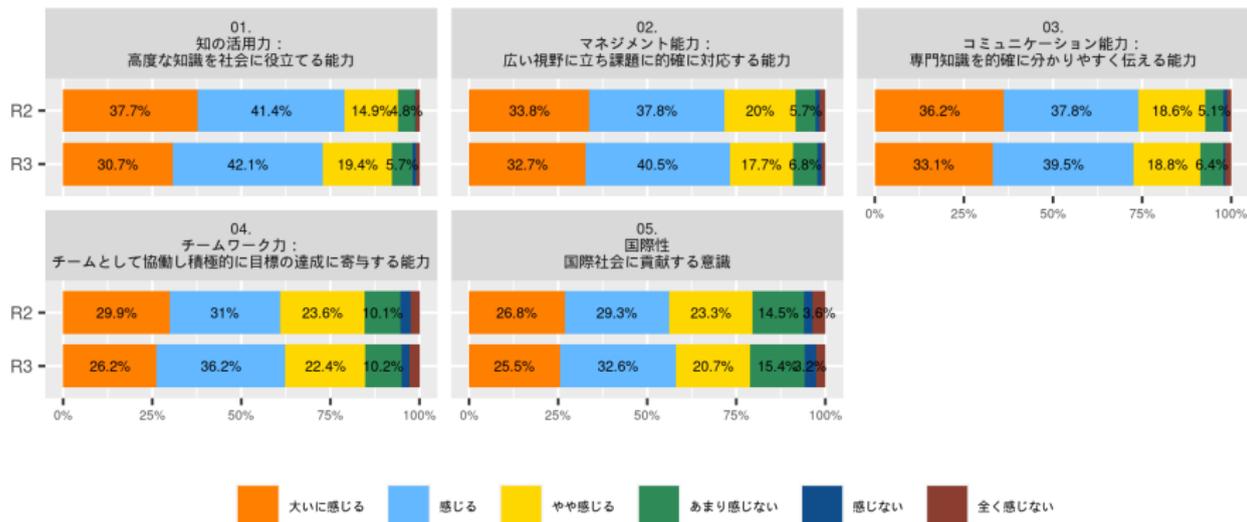
本学での学修について（R2 からの設問）

所属していた学位プログラムのディプロマポリシー



本学での学修について（R2 からの設問）

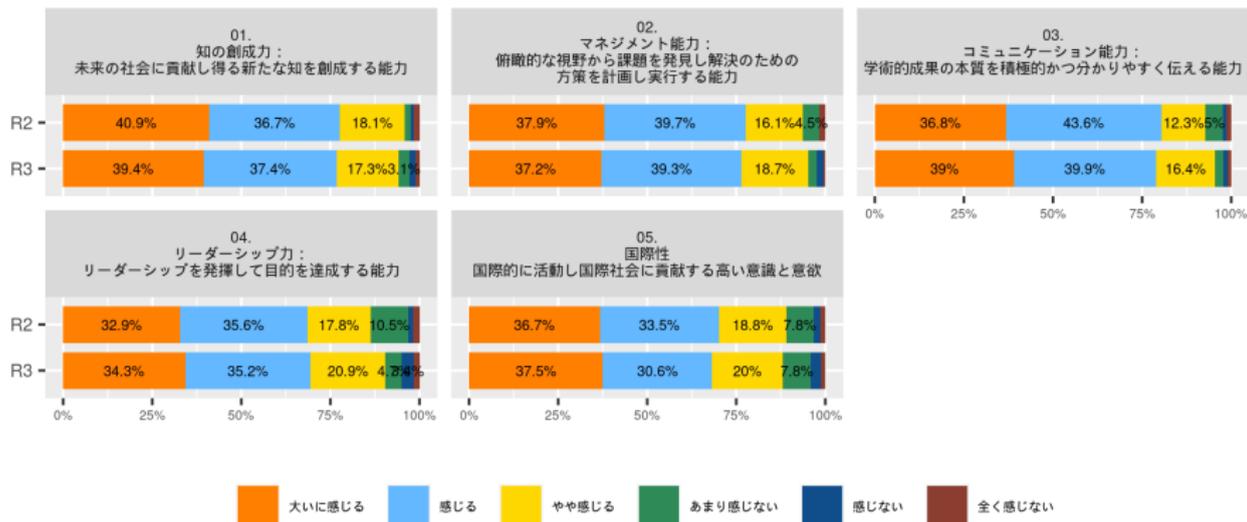
入学前と比べ、本学での学修を通じ、身に付いたと感じる能力
（修士課程、博士前期課程、または専門職学位課程）



注：3%以下は割合の表示を省略

本学での学修について（R2 からの設問）

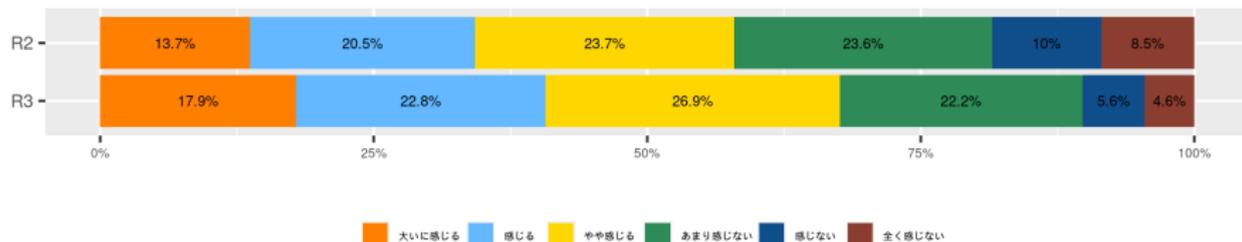
入学前と比べ、本学での学修を通じ、身に付いたと感じる能力
（博士後期課程、一貫性博士課程）



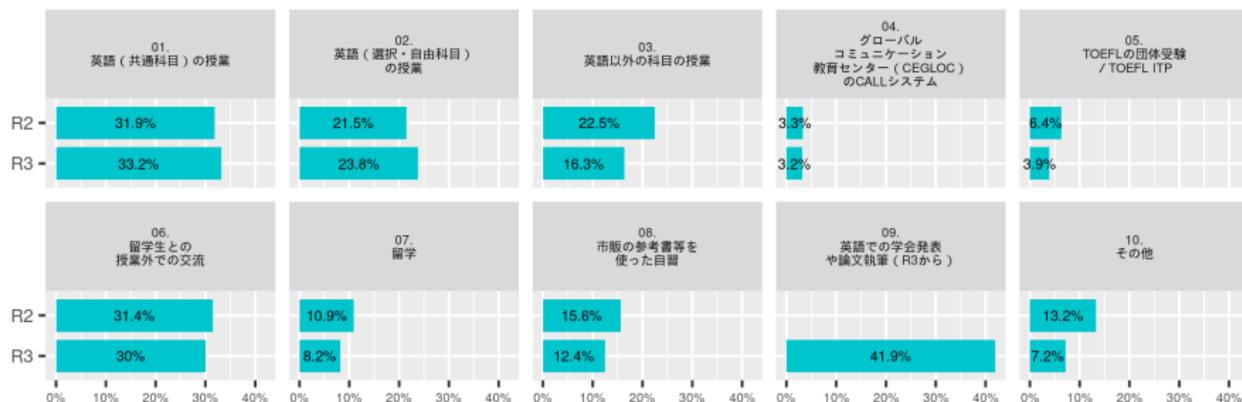
注：3%以下は割合の表示を省略

本学での学修について 英語非母語者対象（R2 からの設問）

英語によるコミュニケーション能力が身についたと感じますか

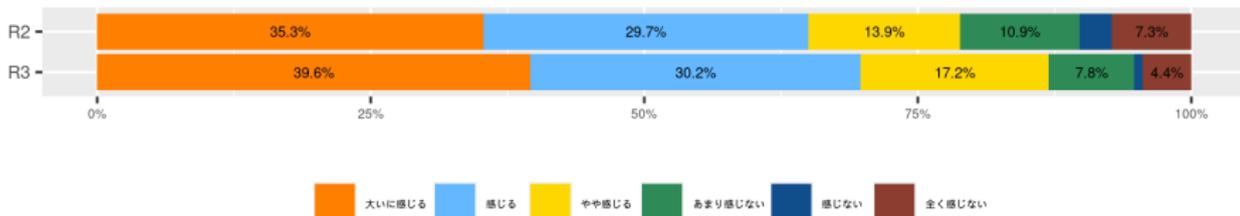


学修に役立ったもの(複数選択可)

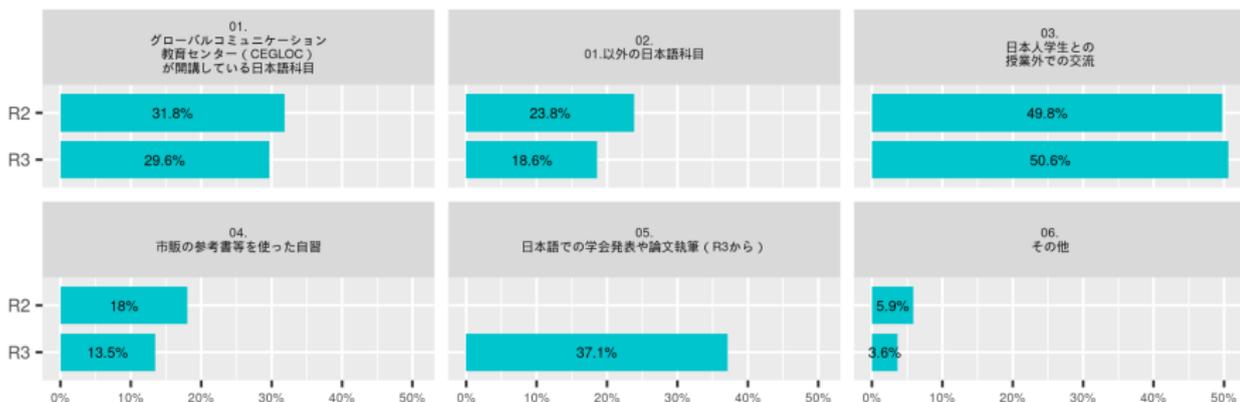


本学での学修について 日本語非母語者対象 (R2 からの設問)

日本語によるコミュニケーション能力が身についたと感じますか
(日本語を母語としない者を対象)



学修に役立ったもの(複数選択可)



本学での学修について（R2 からの設問）

本学の社会人向け教育を活用しようと思いますか

